

お取引先ご紹介

株式会社興進

〈森ノ宮支店〉



田畑 繁也 社長



1



2



3

4 興進本社ビル ②③ 鏡面仕上げ機械
④ 鏡面仕上げで輝く床面(右:研磨前/左:研磨後)

伝統的左官技術を継承、

発展させて社会貢献を

「会社の紹介」

会社創立以来、伝統的な左官技術に磨きをかけ、「人材こそ宝」との思いで職人、協力会社、取引先を大切にしながら事業を展開しています。安全も品質もよいものを残していくことが文化であり、無事故無災害を念頭に置いて社会に貢献していきます。

先代から見込まれ左官業を継承

左官、コンクリート押さえ、リフォームなどの各種工事を手掛ける株式会社興進(田畑繁也社長)。会社創立は1992年。当特別の会社で不動産業をしていた田畑社長が、先代から見込まれて左官業を引き継ぎ、法人化。従業員や協力会社、取引先に恵まれて業務を拡大してきました。「創立間もないころ、関西空港開港(1994年)前の3年間、泉佐野の宿舎からフェリーで通い、南ターミナルなどの床や壁の工事をしましたよ」と田畑社長は創立時の思い出を語ります。そ

の後、阪神大震災、リーマンショックなどの景気の浮き沈みに耐えながら会社を発展させ、昨年5月に新本社を購入し移転しました。

コンクリートの鏡面仕上げ(スーパーフロア工法)を採用

日本古来の家屋や蔵という町家関連の仕事は減少し、高層ビルや物流倉庫関連の需要が伸びています。一般住宅から大型物流倉庫や商業施設などの土間押さえにもこだわり、関西圏だけでなく首都圏でも事業を展開しています。また大型機械を導入し、コンクリートの鏡面仕上げ(スーパーフロア工法)を採用しました。それまでの床仕上げの主流だった「塗る」「貼る」から、コンクリート素地を研磨する工法です。現在は、大阪・関西万博会場のシンボル「大屋根(リング)」の床仕上げに取り組んでいます。

現場経験に裏打ちされた

技術を次世代に

「基礎工事から完成までお客さまの要望にすべて応えられるような会社になりたい。そのためにも職人さんが働きやすい環境を維持していきます」と田畑社長は強調します。この業界をめぐって人材不足、高齢化、技術継承などの課題が多い一方で、ベトナムからの技能実習生を10人抱えています。「幸いにもわが社は比較的若い人に恵まれています。人材こそ宝です。人が変わっても、技術は変わらず、左官技術は一朝一夕で伝承できるものではありません」。同社は従業員の福利厚生も充実させ、現場経験に裏打ちされた技術を次世代に引き継いでいきます。

Company Profile

〒540-0003
大阪府中央区森ノ宮中央
1-19-17 ASQビル3階
TEL 06-6942-0372

事業内容

左官、コンクリート押さえ、
レベリング、乾式目地入れ、
リフォームなどの各種工事

会社設立 1992年10月
従業員数 39人

(2024年2月現在)